

この需要推計は、将来の介護サービス等利用者数のみを用いて算出しているため、供給を含めた需給バランスを見ることはできません。あくまで今後必要となる介護人材の数やおおよその経過を把握するための推計です。

(単位：人)

		2023年	換算数	2025年	換算数	2030年	換算数	2035年	換算数	2040年	換算数
入所系	サービス利用者数	252		253		280		302		334	
	介護職員数	114	45.2	114	45.1	125	44.6	134	44.4	148	44.3
訪問系	サービス利用者数	451		454		513		571		622	
	介護職員数	25	5.5	26	5.7	29	5.7	32	5.6	34	5.5
通所系	サービス利用者数	273		268		283		306		327	
	介護職員数	50	18.3	49	18.3	51	18.0	54	17.6	57	17.4
地域密着型サービス	サービス利用者数	110		109		116		122		133	
	介護職員数	48	43.6	47	43.1	48	41.4	50	41.0	54	40.6
介護職員数合計		237		236		253		270		293	

※介護職員数は常勤換算したものです。

県が令和4年度に実施した宮崎県介護サービス事業所等実態調査によると、入所系、訪問系、通所系、地域密着型サービスのいずれの事業所も人材が不足しているという回答だったにも関わらず、本推計の各サービスの換算数（サービス利用者100人当たりに対する介護職員数）の推移を見ると、訪問系以外はすべて2023年より減少するという推計結果でした。

本町では、令和4年度に新富町福祉施設職員奨学金返還支援等補助金制度を設け、町内の福祉事業所の人材確保及び職員の処遇改善を支援しております。引き続き、本制度の利用促進を図り、介護人材の確保に努めてまいります。

【参考】サービスの種類の区分

区分	サービスの種類
入所系	短期入所生活介護、特定施設入居者生活介護、認知症対応型共同生活介護、地域密着型特定施設入居者生活介護、地域密着型介護老人福祉施設、介護老人福祉施設、介護老人保健施設、介護療養型医療施設（介護医療院）
訪問系	訪問介護、訪問入浴介護、訪問看護、夜間対応型訪問介護、居宅介護支援、定期巡回・随時対応型訪問介護看護、総合事業訪問型サービス
通所系	通所介護、認知症対応型通所介護、小規模多機能型居宅介護、看護小規模多機能型居宅介護、地域密着型通所介護、総合事業通所型サービス
地域密着型サービス	小規模多機能型居宅介護、看護小規模多機能型居宅介護、定期巡回・随時対応型訪問介護看護、夜間対応型訪問介護、地域密着型通所介護、認知症対応型通所介護、認知症対応型共同生活介護、地域密着型特定施設入居者生活介護、地域密着型介護老人福祉施設